

CREATIVE CONNECTIVITY

もっと創造的に、もっと繋がる



Connection
System
Division



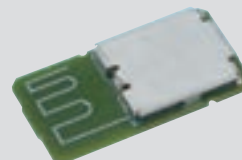
HSDコネクタ
ライトアングルタイプ

Functional
Components
Division



Bluetooth® Smart通信対応
標準音声伝送リモコン

Research &
Development
Center



Bluetooth® Smart Module
「BTS04シリーズ」

Touch Panel
Division



静電容量方式 曲面タッチパネル
「CapSleek Touch®」

SMK
LOGOMOTION



LGMCARD

株主・投資家のみなさまへ

第95期 経営報告書

2016年4月1日から2017年3月31日まで

SMK株式会社

CREATIVE CONNECTIVITY

もっと創造的に、もっと繋がる

■ SMK企業理念

SMKは可能性の追求を通して
総合的な高度技術により、
情報社会の発展に寄与する。

■ SMK行動指針

- 1 社会への貢献を考え、
誇りと自信をもって行動する。
- 2 ユーザーの立場を考え、
熱意と誠意をもって行動する。
- 3 高い目標を考え、
失敗を恐れぬ勇気をもって行動する。
- 4 明るい社風づくりを考え、
信頼と尊重をもって行動する。
- 5 世界の中のSMKを考え、
国際的視野をもって行動する。

CONTENTS

- 1 2 トップメッセージ
- 3 新製品ご紹介
- 4 トピックス
- 5 決算ダイジェスト
- 6 コーポレートデータ

トップメッセージ

To Our Shareholders



● ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、当社グループ第95期（2016年4月1日～2017年3月31日）の事業概況、業績等につきましてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

代表取締役社長 **池田 靖光**

● 当期の概況

当期の世界経済は、英国のEU離脱決定、米国のトランプ新大統領就任など主要国の政治情勢の変化の影響を受けることになりました。米国経済は安定的な成長軌道を堅持し、日本経済も為替が不安定に推移する中、穏やかな景気回復となりましたが、中国経済の減速や地政学リスクの高まりもあり、世界経済全体としては緩やかな成長を維持するにとどまりました。

当社グループにおきましては、ヘルスケア市場向けコネクタ、車載用スイッチなどが順調に売上を拡大したものの、中華圏向けスマートフォン用コネクタ、米国向けセットトップボックス用リモコン、車載用タッチパネルなどについては競争環境の激化などにより低調な結果となりました。

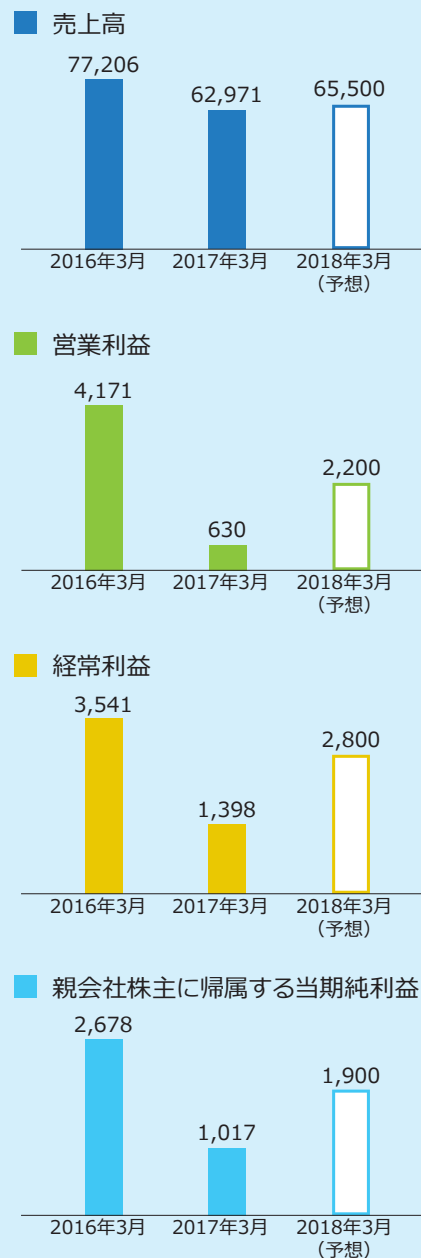
これらの売上高の減少に加え、為替変動の影響などの減益要因により当期の業績は前期比で減収減益となりました。

● 変革への挑戦 ~Challenge for Innovations~

次期の見通しにつきましては、不透明なビジネス環境が継続する中、従来から取り組んでおります生産性向上や経費削減などにより採算性の改善を図るとともに、新規ビジネスにより収益力を拡大してまいります。既存事業における変化への対応や既存市場でのシェア拡大は勿論のこと、環境・エネルギー、ヘルスケア、ウェアラブル端末、IoT (Internet of Things) などの新市場での事業拡大、及びパートナー様との協業やオープンイノベーションの推進による新規事業創出への取り組みを積極的に進め、持続的な成長を実現する企業体質に変革してまいります。

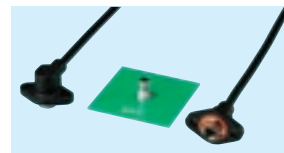
そして、社会やお客様のさまざまな課題を解決していくチャレンジ精神を持ち、独創的なアイデアを創出するクリエイティビティーと、課題を解決するソリューション力を発揮することにより、より良い社会と未来の創出に貢献できる企業を目指してまいります。

連結業績の推移 (単位：百万円)



CS事業部：車載カメラモジュール用小型同軸コネクタ

自動車の後方確認、周辺監視などに使われるカメラモジュール用に新しく開発いたしました、高画素化に対応したデジタル伝送仕様の小型同軸コネクタです。本製品は、小型設計と防水気密構造による優れた防水性能が特長で、今後の車載市場の需要増加に対し事業の拡大を図ってまいります。



主な用途：車載用機器（ビューカメラ、ECUなど）

FC事業部：200万画素 車載用カメラモジュール

ADAS(先進安全運転支援システム)の普及による高画素化の要求に伴い、200万画素の画像出力に対応したカメラモジュールを開発いたしました。本製品は、同軸デジタル出力を採用し、高速画像伝送、双方向通信に対応しています。また独自の構造設計により、地上デジタル放送に影響を与えにくい高EMC性能を有しています。今後は自動運転への貢献も視野に入れ開発を推進してまいります。



主な用途：車載用フロントビュー、フロントセンシング、ドライブレコーダー

TP事業部：静電容量方式タッチパネル「Wing Touch[®] MM」

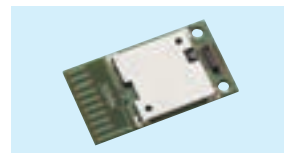
産業機器や電子掲示板などの中大型表示機器などに搭載可能な静電容量方式タッチパネル「Wing Touch[®] MM」を開発いたしました。従来のITOセンサーより抵抗値が低く導電性に優れた銅メッシュセンサーを利用することで、34インチの大画面まで対応可能となります。またフレキシブル性にも優れており曲面形状のカバーパネルにも貼り合せることが可能です。中大型表示機器をターゲットに受注活動を開始しています。



主な用途：産業機器、電子掲示板、事務機器、POSレジ

開発センター：SIGFOX RFモジュール「WF923」

SIGFOXは、LPWA (Low Power Wide Area) の通信技術の1つで、免許不要な920MHz帯域を利用して、低コスト・省電力・長距離伝送を実現するIoTネットワークの方式として注目されています。「WF923」は、日本電波法に対応したSIGFOXスタックを内蔵したモジュールで位置情報や環境モニタなどの用途に合わせて自社開発したアプリケーションを実装しており、日本で最初にSIGFOX認証を取得した無線モジュールです。



主な用途：水道・ガスなどの設備機器、環境モニタ

SMK LOGOMOTION：NFC機能付microSDカード「LGMCard」

金属の影響を受けにくい超小型アンテナと電波を制御する技術をmicroSDカードに内蔵した製品です。市場では、様々なモバイル決済が成長していますが、本製品は、この成長分野で新興国を中心に増加している格安SIMフリー端末などを対象にしています。端末ユーザーは、このカードを挿入して、容易にモバイル決済ができます。このカードのベースとなる技術は斬新であり、30余りの特許を取得しています。



主な用途：モバイル決済およびeID

1 昭和池田記念財団は 設立40周年を迎えました

昭和池田記念財団は、SMK株式会社（当時：昭和無線工業株式会社）の創業者である故池田平四郎氏とその夫人 故池田始寿子氏が、当社の創立50周年を記念して社会福祉事業の一助にと私財を投じ、当社からの寄付も合わせて基金とし、東京都の認可を経て1976年に設立されました。2013年には、公益法人法の改正に伴い、東京都知事より認定を取得し、公益財団法人昭和池田記念財団へ移行しました。そして、2016年5月には設立40周年を迎え、同年11月には「設立40周年記念式典・祝賀会」がホテルオークラ東京において盛大に開催されました。



財団設立者
故 池田平四郎 故 始寿子夫妻



設立40周年記念式典で挨拶する
池田彰孝理事長

財団では、設立以来、育英事業、心身障害者福祉、児童福祉、老人福祉など、様々な活動に取り組んでいます。1981年度からは育英事業の一環として短大・大学・大学院生を対象とした論文募集事業、学生論文「昭和池田賞」を制定し、文部科学省の後援を得て36回を迎えました。そのほか、伝統芸能の振興を目的とする事業への助成など、幅広く社会への貢献を行っています。



寄贈したベビーカーでお散歩に

2 「東京都スポーツ推進企業認定」取得

当社は、東京都オリンピック・パラリンピック準備局が実施している「平成28年度東京都スポーツ推進企業認定制度」において「東京都スポーツ推進企業」として認定されました。

2014年より、ウィルチェアラグビー（車いすラグビー）の羽賀理之（はが まさゆき）選手を雇用し、競技生活をサポートしてきたことが、ウィルチェアラグビーの認知度の向上と振興に寄与するための活動として評価され、今回の認定に至りました。



羽賀 理之 選手



3 SMK深圳（中国）創立20周年

SMK Electronics (Shenzhen) Co.,Ltd. (SMK深圳) は、2016年7月に創立20周年を迎えました。これを記念して、創立記念式典が盛大に行われ、また、社会貢献活動の一環として、深圳の大鵬植林基地で記念植樹も実施しました。

SMK深圳は、ここ数年は従来のスマートフォン関連部品に加え、車載関連部品の好調な受注に支えられて、毎年順調に生産を拡大しております。



創立20周年記念式典

植樹活動



決算ダイジェスト

Consolidated Financial Digest

売上高

62,971 百万円

(前期比 18.4%減↓)

うち海外売上高

49,426 百万円

(海外売上比率 78.5%)

営業利益

630 百万円

(前期比 84.9%減↓)

経常利益

1,398 百万円

(前期比 60.5%減↓)

親会社株主に帰属する当期純利益

1,017 百万円

(前期比 62.0%減↓)

1株当たり当期純利益

15.17 円

(前期比 22.77円減↓)

ROE (自己資本利益率)

3.2%

(前期比 4.8ポイント減↓)

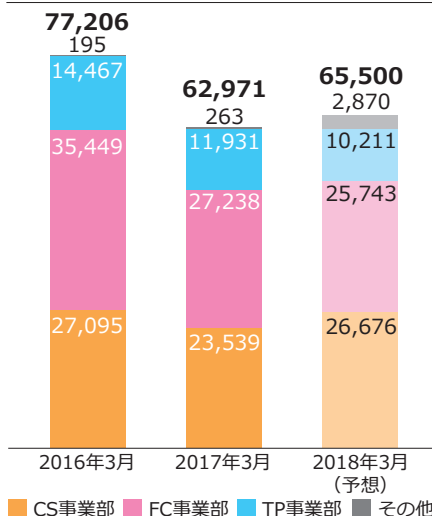
1株当たり年間配当金

10 円 (中間5円、期末5円)

(前期比 4円減↓)

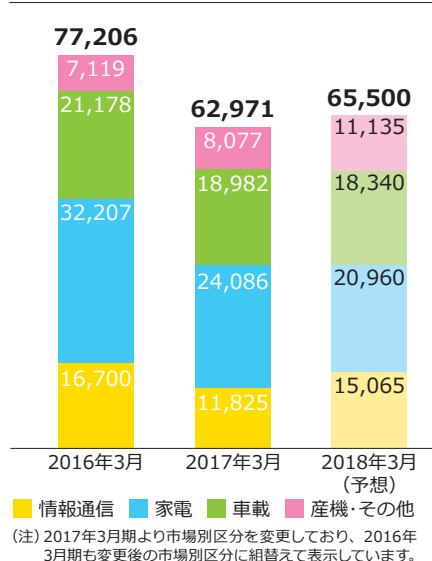
事業別売上高

(単位：百万円)



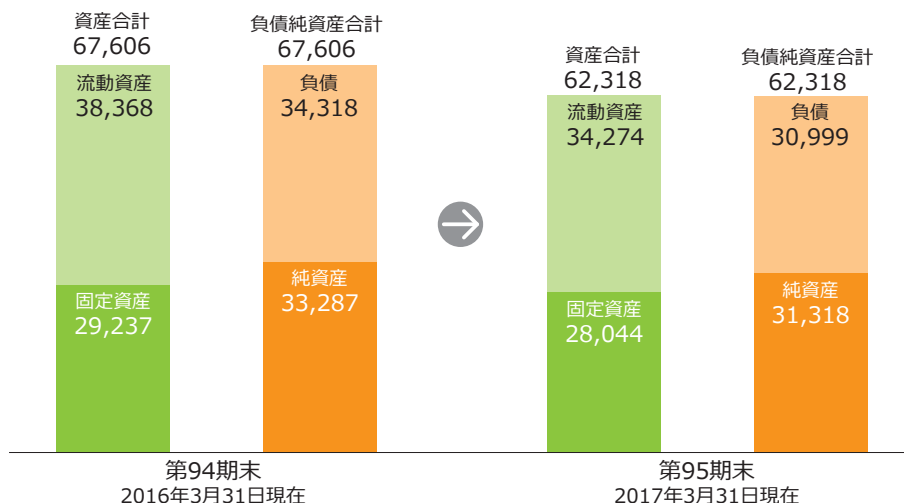
市場別売上高

(単位：百万円)



連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)



会社概要

商号	SMK株式会社
英文社名	SMK Corporation
創立	1925年(大正14年)4月 3日
設立	1929年(昭和 4年)1月15日
資本金	7,996,828,021円
従業員数 (SMKグループ)	6,188名
本社	〒142-8511 東京都品川区戸越6丁目5番5号 TEL (03)3785-1111(代表) FAX (03)3785-1878 ホームページアドレス http://www.smk.co.jp/

事業所一覧

国内拠点 9拠点

本社(東京・品川)・ゲートシティ大崎・富山・
ひたち・大阪・名古屋・茨城・北陸・福岡

海外拠点 18か国/地域、37拠点

台湾・香港・中国・シンガポール・タイ・マレーシア・
フィリピン・韓国・アイルランド・イギリス・フランス・ドイツ・
ベルギー・ハンガリー・スロバキア・アメリカ・メキシコ・ブラジル

株式の状況

発行可能株式総数	195,961,274株
発行済株式の総数	75,000,000株
株主数	7,509名

役員一覧 (2017年6月22日現在)

取締役および監査役

代表取締役社長	池田 靖光
代表取締役副社長	角 芳幸
取締役常務執行役員	若林 幹雄
取締役常務執行役員	ポール エヴァンス
取締役	中村 利雄
取締役	石川 薫
常勤監査役	中村 哲也
監査役	中島 成
監査役	清水 一郎
監査役	福井 盛一

執行役員

常務執行役員	大垣 幸平
常務執行役員	柳 茂哉
執行役員	松本 秀夫
執行役員	宮川 宏
執行役員	石橋 竹己
執行役員	池尾 政信
執行役員	後藤 光彦
執行役員	原 哲雄
執行役員	増淵 充行
執行役員	宇佐美 博
執行役員	大日方 淳
執行役員	秦 史和

所有者別株式分布状況

■ 金融機関	21,072,685株	28.10%
■ 金融商品取引業者	1,036,631株	1.38%
■ その他の法人	10,087,406株	13.45%
■ 外国法人等	8,304,021株	11.07%
■ 個人・その他	34,499,257株	46.00%

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	6月開催
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
中間配当金 受領株主確定日	9月30日
定時株主総会の基準日	3月31日 上記のほか必要があるときは、 あらかじめ公告して定めます。
公告掲載URL	http://www.smk.co.jp/
上場取引所	東京証券取引所（市場第一部）
証券コード	6798
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区 東砂7丁目10番11号 TEL 0120-232-711（通話料無料） ホームページアドレス http://www.tr.mufg.jp/daikou/

ホームページのご案内

当社ホームページでは、事業内容をはじめ、最新のニュースリリースやIR情報を掲載しております。ぜひご覧ください。

SMK

検索

<http://www.smk.co.jp/>

当社はウィルチェアラグビーの羽質理之選手を応援しています。

<https://www.facebook.com/massasmk>

※ Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、SMK株式会社は、これらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

※ microSDは、SD-3C, LLCの登録商標または商標です。

※ その他記載されている社名・商品名などは、各社の商標および登録商標です。

SMK株式会社

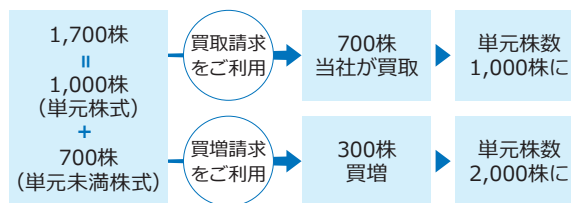
〒142-8511 東京都品川区戸越6丁目5番5号
TEL (03)3785-1111(代表) FAX (03)3785-1878

株式に関するお問合せ先・お手続き先

1. 配当金のお振込、単元未満株式の買取・買増請求、特別口座から証券会社の口座へのお振替、住所変更等のお手続き窓口は次のとおりです。

証券会社に口座を開設されている株主様	→	口座を開設された証券会社にご照会ください。
証券会社に口座を開設されていない（特別口座に記録されている）株主様	→	左記「株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関」の連絡先にご照会ください。

- 買取・買増請求制度の例（1,700株ご所有の場合）



2. 配当金をお受け取りになっていない株主様は、左記の三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部の電話照会先にご連絡ください。

